

伊佐市市制10周年記念

第10回 伊佐市社会福祉大会

～共に生き、共に支える 未来の伊佐市～

と き：平成30年10月28日(日) 9:00～14:00

ところ：大口ふれあいセンター

【式典】3階 多目的ホール 9:00～12:00

☆ 社会福祉功労者表彰 (市内 施設職員等)

☆ 福祉作文表彰及び発表 (市内 小・中・高校生)

☆ 講演 (10:05～11:35)

『東日本大震災から学んだこと』 佐藤 仁 宮城県南三陸町長

☆ アトラクション (11:35～11:50)

・ ひまわり福祉会 (レクダンス)

・ あゆみ保育園 園児 (おゆうぎ)

♪ ☆式典の司会進行は、

伊佐農林高校の生徒さんが

いたします☆♪



※講演講師プロフィールなど
詳細は裏面をご覧ください。



～催し物のご案内～

◆展示コーナー ※延長展示は10/29～11/2午前中まで2Fギャラリーで行っています。

隼仁会、大一会、啓明福祉会、慈和会、北友会、ひまわり福祉会、社協、子ども発達支援センターたんぽぽ親の会、すいせん会、市内 保育園・保育所、市内 小・中・高校 児童・生徒(福祉作文)、福祉課(拉致被害者の会)

◆健康・相談コーナー

認知症支援の会パネル展示(オレンジのわ)、
里親制度広報活動及び相談(里親支援専門相談員)



◆販売コーナー

野菜、パン、その他加工品、手作り小物類他
(ひまわり福祉会、工房あけぼの、子ども発達支援センターたんぽぽ親の会)



◆売店

シルバー人材センター

◆体験コーナー

手話体験学習・資料配布(手話サークル コアラ)



◆非常食炊出し

実演無料配布(伊佐市赤十字奉仕団)

高齢者・障がい者体験(慈和会、カクイックス)

☆ふれセン内で行政手続きに関する相談会も実施しています☆

大口高校の生徒さんによる

赤い羽根共同募金活動も実施いたします！



おもちゃ病院開設

こわれたおもちゃなど修理します。
お気軽に持ってきてください♪



主催：伊佐市・伊佐市教育委員会・伊佐市社会福祉協議会

主管：伊佐市社会福祉大会実行委員会

お問合せ先：伊佐市 福祉課 23-1311

伊佐市社会福祉協議会 菱刈本所 26-4120 大口支所 23-0011

第10回 伊佐市社会福祉大会 講演

『東日本大震災から学んだこと』

多くの自治体が被災地支援活動を行ってきたこともあり、復旧復興が加速し、現在は、病院・商店街・新規住宅街など、整備が進み活気が戻りつつあります。

これまでの復旧復興活動の中で、避難所運営から始まり、高齢者・障がい者対応など、福祉との関わりがどうだったのか、自治体としての対応はどうすべきなのか、学ぶべきことが多いと思います。



災害から7年を経過し、復興の道半ばではありますが、これまでの復旧復興活動を振り返り、伊佐市の今後の福祉の在り方に活かすべく、佐藤 南三陸町長にご講演いただきます。

講師プロフィール等について

佐藤 仁 氏（宮城県 南三陸町長） 昭和26年12月24日生まれ 66歳

平成 4年 2月 旧志津川町議会議員に当選
平成14年 2月 旧志津川町長に就任
平成17年10月 志津川町と歌津町が合併
平成17年11月 初代南三陸町長に就任
平成29年11月 町長再選 4期目

昭和35年チリ地震による津波で家が全壊する被害にあう。平成23年の東日本大震災では、公務中に庁舎ごと津波に飲み込まれたが奇跡的に生還された。よって2度の津波に遭遇されたことになる。高校時代は野球部に所属し甲子園に出場された経歴を持つ。

◆趣味: スポーツ観戦(楽天イーグルス戦観戦)

◆好きな言葉: 一期一会

～伊佐市と南三陸町の繋がり～

平成23年3月11日に東日本大震災が起こった。

経験した事のない未曾有の災害で世界中が驚き、伊佐市として何か出来ることはないのかと思案している中、宮城県南三陸町が応援を求めていると聞き、4/5に職員有志が公用車で現地に乗り込み支援活動を行った。

第1陣は7名でチームを編成し車中泊で災害支援活動を行い、4/5～5/27まで40名の職員が災害支援活動を行った。そして翌24年度からは、職員2名～4名を毎年派遣しており、延べ19名が災害支援活動に従事してきた。

